

令和5年度岩手県生活支援コーディネーター連絡会 開催要領

1 目的

各市町村において、生活支援体制整備事業による協議体の設置や生活支援コーディネーターの配置により、地域の実状に即した支え合い・助け合いの地域づくりが進められている。本連絡会は、各地域で行われている支え合い・助け合い活動等の情報を共有するとともに、課題・問題点の情報交換などを通して、生活支援コーディネーターのネットワークの構築及び資質の向上を図ることを目的とする。

2 主催

岩手県(受託運営:公益財団法人いきいき岩手支援財団)

3 日程及び会場

- (1) 日程 令和5年 12 月 15 日(金) 12:30～16:10(受付 12:00～)
- (2) 会場 いわて県民情報交流センター アイーナ 804B 会議室(盛岡市盛岡駅西通 1-7-1)

4 内容

- (1) 実践者事例紹介(12:30～13:30)

「総合事業と中山間地域等直接支払い制度を組み合わせた地域づくり
～農村型地域運営組織(農村 RMO)で地域が元気になりました～」

講師:高松第三行政区ふるさと地域協議会 事務局長 熊谷 哲周 氏

※ 花巻市高松第三行政区ふるさと地域協議会は地区の全 66 戸が参加する任意団体。全戸への困り事アンケート調査結果を踏まえて 2016 年から助成金を活用した外出支援を実施し、住民ボランティアの運転により年 100 回以上地域内を運行している。2020 年からは中山間地域等直接支払制度第 5 期対策・集落機能強化加算を活用して、外出支援の対象者拡大、配食サービス(見守り活動を含む)、除雪支援等の住民主体による生活支援体制整備に取り組んでいる。2023 年厚生労働省地域づくり加速化事業アドバイザーに就任。

- (2) 市町村事例紹介(13:30～14:00)

「花巻市における『住民が主役』の生活支援の仕組みづくり」

講師:花巻市役所 健康福祉部 長寿福祉課 主任 山口 裕樹 氏

- (3) 情報提供(14:00～14:30)

「生活支援サービスの担い手不足を解消するには」

講師:公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山 芳子 氏

- (4) グループワーク(14:40～16:10)

テーマ「地域づくりに向けて SC として取り組むことは」

ファシリテーター:公益財団法人さわやか福祉財団 常務理事 鶴山 芳子 氏

※ 各地域の活動事例などを共有するとともに、地域づくりに向けた活動について話し合う予定です。

5 対象者

生活支援コーディネーター、市町村・地域包括支援センター職員等

6 定員及び参加料

定員:50 名 参加料:無料

7 申込方法

参加を希望される場合は、参加者申込書(別紙 1)に必要事項を記入し、令和 5 年 12 月 1 日(金)までに当財団あて FAX(019-625-7494)でお申し込みください。参加決定は先着順とし、定員に達し次第受付を終了します。参加できない場合のみ連絡しますのでご了承願います。なお様式は「岩手県高齢者総合支援センター」のホームページからもダウンロードすることができます。

8 新型コロナウイルス感染症等予防への対応について

受講の際には、別紙 2 にご留意願います。

9 ご連絡・お問い合わせ先

(公財)いきいき岩手支援財団 担当:吉田、高橋(TEL:019-625-7490 FAX:019-625-7494)